

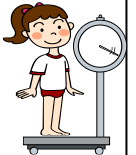
学校保健安全委員会の報告

おうちの人とよみましょう

学校保健安全委員会とは、学校・保護者・学校医等で児童の健康安全や学校保健に関する諸問題を討議し、学校・家庭・地域の関係機関などの連携による効果的な学校保健指導を展開することを目的の1つとしております。今年度は、コロナ禍の影響で書面による開催となりました。

本校児童の実態

- 感染対策を行いながらの教育活動となり、学習活動にも制限がかかったりした。そのような中でも子どもたちは元気に過ごしている。
- 安全対策として命を守る訓練や登下校指導を行っている。
- 熱中症対策や理科や体育・図工の授業での安全対策を行っている。
- 体力テストの結果は、全国平均を下回る種目が多くなってきたが、平均的な種目もあった。課題だった長座体前屈が平均を上回る学年もあった。20mシャトルランは苦手とする子が増えた。
- 体育の準備体操としてブレインジムを行い体幹を鍛えたり柔軟性を高めていく。
- 鉄棒や縄跳びなど休み時間や家庭でも取り組めるようにしている。
- 身長については、全国平均より男女共にやや小柄で、3年生男子と2年生女子が上回っている。
- 肥満状況は、半数以上は「正常」で、4分の1がやや痩せ気味で全体的にみると痩せ気味の児童が多い。
- 中等度肥満（肥満度30パーセント以上）の児童が数名いる。
- 昨年度は3か月の休校で、運動量が減りコロナ太りの児童が増えたが、今年度は減少している。
- 学年が上がるにつれ視力低下がみられ、眼鏡使用者は学年を追って増加し、高学年の女子に多くみられる。
- 歯科健診の結果は、むし歯は減少しているが、歯列・咬合・歯垢の付着がみられる子が増えている。
- 保健室利用状況は、活動的になる5月がけがも病気も多い。全体的に減少しているが、7月は猛暑日が続く、内科的来室が増加した。
- 咳や喉の痛みのある場合は自宅で休養や受診するなど、健康チェックカードで体調管理できている。
- 石けんを使った正しい手洗い、アルコール消毒、正しいマスクの着用、3密回避を行っている。
- 児童の企画委員会では、コロナ対策の良さ見つけを紹介したり、保健委員会で手洗いスタンプを使用した手洗い活動やキャンペーンを行い意識を高めている。
- 給食時間では、マスクをはずす機会が増えるため、感染リスクが高まることを踏まえ、手洗いや黙食を徹底している。
- 9割以上の児童が朝食を食べている。
- 朝食と夕食を共食した回数については、夕食は時間が取れている家庭が増えている。



学校医の先生方からのコメントです

内科 門崎 徹 先生

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学校生活及び家庭生活における感染症対策や健康管理が問題となっています。

学校の感染症対策について、ソーシャルディスタンスの指導の仕方、メジャーを掲示して距離感を教える方法や、手洗いスタンプを使用している丁寧な手洗い指導・習慣づけは非常によろしいと思います。健康管理についてですが、全国的にコロナ禍のため肥満の児童が増えていますが、当校においては、昨年度は増加しましたが、今年度は減少しており、良かったです。

ただ、コロナ感染対策下での、体育授業・遊びなど体を動かすには不十分な環境がまだ続きそうなので、引き続き、体力向上の取り組みをして頂ければよろしいかと思えます。

現在、オミクロン株の拡大への緊張が走っていますし、今シーズンのインフルエンザ感染がどうなるかわかりませんが、**感染状況を見ながら、ソーシャルディスタンス・マスクの着用・手洗い・うがいの感染予防対策**を指導して頂ければよろしいかと思えます。



歯科 荻谷 憲明 先生



歯科健診の結果より、虫歯は年々減少傾向で、良い方向です。

現在コロナ禍の為、給食後歯みがきが行えていない状況です。

給食には、甘味は少ないので、虫歯よりも歯肉に対して高学年になるにつれて歯肉炎が増えていく傾向にあるかと思えます。

現在朝と寝る前の歯みがきの励行とのことですが、可能であれば**学校から帰ってからすぐにうがいや手洗いと同時に歯みがきを行うこと**もコロナ禍では必要になるかと思えます。

耳鼻科 横山 善至 先生

寒くなり、感冒症状のお子さんが増えてきました。コロナ対策にもなるので現在の感染症予防を継続してください。



薬剤師 牧田 昇 先生

稲西小学校が、2021年度学校環境衛生優秀活動校に認定されました。

給食検査で、食器が新品に入れ替えられ、改善されました。

教室等で、コロナ禍、換気に十分配慮されています。しかし、空調設備や首振り扇風機下の児童にとっては、一瞬風当たりが強くなる可能性があり、教職員の配慮を望みます。

パソコン室のホルムアルデヒド空気検査で適合となりましたが、来年度の検査結果をみなければ安心できず、従来通り換気の励行を望みます。

保健室、ベッドの購入年月が記載されていなく、ダニアレルゲン検査で不適合になりました。かなり古くなったと思われる寝具の交換を望みます。

他の検査では、「良好」で教職員並びに児童達の努力が伺えます。

